

## 食料・農業・農村政策審議会食糧部会概要

### 1 開催日

平成23年3月30日（水）

### 2 開催方法

持ち回り審議（書面による賛否表明及び質問・意見の提出）

### 3 委員（50音順、敬称略）

青山浩子、奥村一則、尾畑留美子、木村良、佐々木明久、佐藤あき子、杉本和行、田沼千秋、永井進、中嶋康博（部会長）、廣瀬博、富士重夫、棕田哲史、村松真貴子、森久美子 計15名

### 4 審議事項

平成23年度の麦の需給に関する見通しの策定について

### 5 審議結果

上記審議事項について、賛否及び質問・意見を聴いたところ、全ての委員より妥当と認める旨の回答が寄せられ、諮問案どおり決定されたいとの答申がなされました。

なお、委員からの主な意見は、以下のとおりです。

#### 【主な意見】

- ・近年の小麦の需要量はほぼ横ばいなので、23年度の総需要量の見通しは妥当である。
- ・東北地方太平洋沖地震の発生により、麦関連製品の需要量に影響が生じる可能性があるため、今後の動向を注視する必要がある。
- ・国内産麦を活用したパン製品の開発・普及に取り組むべきである。
- ・資料に用いる用語は消費者にとってわかりやすいものにすることが必要である。